

# りずむ No.3

令和6年6月21日



箱根町立湯本幼児学園



◎箱根一貫教育の合言葉

『箱根を愛し かしく やさしく たくましく』

◎湯本幼児学園個性化目標

『異年齢保育を生かした園づくり』

紫陽花の色が美しく映える季節になりました。先週末、やっと梅雨入りし、途端に蒸し暑い日々が続いています。子ども達は園庭で汗びっしょりになりいつもと変わらず元気よく好きな遊びを選んで遊んでいます。気温や湿度など気候の変化をみながら、外で遊ぶ時間を短くしたり、水分を多めに摂るよう声かけをしたり熱中症を予防していきます。

## 言葉を育てる

最近、「汚い言葉を使って困っています」という保護者の声が聞かれます。幼児期、特に5歳頃は語彙力が増してきます。いろいろな言葉を覚え、使いたがります。

なぞなぞやしりとりは言葉や考える力を伸ばします。ほかにも遊びの中でカルタやトランプなどカードゲームをすることも言葉の獲得につながります。何より日常生活で遊んでいる中で友達同士で話したり、大人との会話をしたりする中で自然と学んでいくのです。

子どもはその場に応じた言葉・好ましくない言葉の判断がわからず使ってしまう。また、新しい言葉はとても新鮮で使ってみたくになります。そこに保護者の皆さんは困っているのではないかと思います。

叱るのではなく、まずは大人が美しい言葉を使うことです。また、言葉を獲得中の子どもには過激な言葉の出るテレビやゲームは好ましくないといわれています。いずれ子どもは自分で判断し、汚い言葉や人を傷つける言葉を使わなくなっていく。どうぞお子さんとのやり取りを楽しんでください！

先日、フ○バ○というテレビ番組に10年以上出演中の夏井いつきさんのお話を聞いてきました。子どもと話していて、57調な言葉をつかっていたら季節の言葉を3~4つ大人が考えて「○○ちゃんが今言った言葉にあう今の時期の言葉をこの中から選んでね」というのだそうです。そうすると俳句や短歌になり、豊かに言葉を使っていけるようになるというのです。子どもの言葉を聞いていると

「ちょっときて ここまできてよ むしいるよ」3歳児

「あついたよ そうっとそうっと しずかにね」5歳児

「ダンゴムシ ここにいるかな あれいない」4.5歳児

「ちょうちょさん まってよまてよ ちょうちょさん」4歳児

「できないの？ てつだってあげる まかせてね」5歳児

「みないでよ ぜったいいやだ 出るまでは」4歳児

季語の提案は難しいですが、575調が子どもの世界にあることを発見しました。(字余りになることもあります)



## 読み聞かせ

さくらんぼ会の皆さんが読み聞かせに来てくださいました。今回は3.4歳児に読んでいただき、子ども達はほっとしたひとときを過ごすことが出来ました。読み聞かせの大人を随時募集していますので、ご参加ください。

## ピッカリ大作戦

園庭では草取り、園舎内では絵本の補修、網戸の補修、窓ふきなど園がとてもきれいになりました。

子どもたちもパパやママがきれいにしている姿を見て、応援する姿もあったようです。「私のお母さんが直した本だよ」「僕のパパここを掃除していたんだよ」とよく見ていました。お忙しい中、お時間を作っていただきありがとうございました。

## サマーフェスティバルに向けて

《おまつり》をテーマにお神輿作りをしたり、盆踊りやソーランを踊ったり、雰囲気を楽しんでいます。年長・は一と組はたくさん遊んできた中では一と会議を繰り返し、お店を2店出すことになりました。使う道具の数や形、お店の名前など子どもなりにプロジェクト会議のように話を進め、準備中です。

どうぞお楽しみに！



## 駐車場について

湯本小学校長寿命化の工事が7/1~始まりです。サマーフェスティバル当日も規制されますのでなるべく徒歩での来園にご協力をお願いします。